

第34回

ありのまま 生活福祉講座



あきこじょおうてんか
座長 彬子女王殿下

日時

令和5年6月10日(土)
13:30 ~ 16:00

場所

仙台市福祉プラザ ふれあいホール
〒980-0022 仙台市青葉区五橋2丁目12-2

参加費

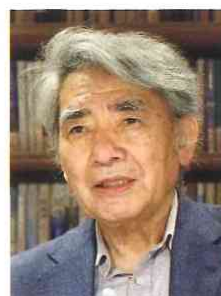
一般 2,500円(学割・団体割有り)
会員 2,000円(年会費2,000円、入会金初回のみ1,000円)

講師

ながた かずひろ
永田 和宏氏

(歌人、JT生命誌研究館館長、京都大学名誉教授、京都産業大学
名誉教授)

「言葉の力」



よしだ しょう
吉田 翔氏

(長崎みなとメディカルセンター、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科専門医、
元デフリンピックバレーボール日本代表)

「聴覚障害をもっと知ってほしい」

ありのまま生活福祉講座とは

福祉を身近なものとして理解して頂き、共に考えていく場となることを願い、1987年より毎回開催しているものです。当講座の座長には、前座長の故寛仁親王殿下の第一女子であられる彬子女王殿下が、第29回よりご就任くださいました。福祉にとらわれず各方面にわたってご活躍されている方々を講師にお招きして開催しています。

ありのまま舎とは

社会福祉法人ありのまま舎は、「難病や障害を持つ方も持たない方も、子どもも高齢者も、誰もがありのままに暮らせるコミュニティづくり」を目指しています。本講座をはじめ、難病や障害を持つ方々の顕彰など、様々な啓発活動を行っております。



あきこじょおうてんか
【座長】 彬子女王殿下

寛仁親王殿下の第一女子として誕生。学習院大学を卒業後、オックスフォード大学マートン・コレッジに留学。日本美術を専攻し、海外に流出した日本美術に関する調査・研究を行い、2010年に博士号を取得された。女性皇族として博士号の取得は史上初のことである。

子どもたちに日本文化を伝えるために、ご自身で一般社団法人「心游舎」を創設、総裁に就任され、全国各地でワークショップなどを行われている。

会員特典（限定 300 名）

福祉講座会員とは、本講座の意義をご理解頂き、長い目でご協力頂ける方になります。

会員は、初回のみ入会金 1,000 円と年会費 2,000 円がかかりますが、その年の福祉講座参加費が無料となります。また、下記の受講ノートが貰え、講座に参加する度に、受講印が押印されていきます。



受講ノート

オリジナル座長印



ありのまま生活
福祉講座 座長
彬子女王

受講印



永田 和宏 氏

歌人、JT 生命誌研究館館長、
京都大学名誉教授、京都産業大学名誉教授

1947年滋賀県生まれ。京都大学理学部物理学科卒業。米国 NIH（国立がん研究所）客員准教授を経て、京都大学胸部疾患研究所教授、同再生医科学研究所教授、京都産業大学総合生命学部学部長、同タンパク質動態研究所所長などを歴任。2020年4月より現職。日本細胞生物学会会長（2002年～2006年）、Cell Stress International 会長、塔短歌会主宰（2014年まで）、朝日歌壇、宮中歌会始詠進歌選者など。

紫綬褒章、ハンスノイラート賞（USA）、瑞宝中授章他受賞（章）。歌人とし読売文学賞、芸術選奨文部科学大臣賞、現代短歌大賞、遼空賞、斎藤茂吉賞、若山牧水賞、毎日芸術賞など受賞多数。歌集 15 冊の他、『近代秀歌』『現代秀歌』『タンパク質の一生』（以上、岩波新書）。『歌に私は泣くだらう』（新潮文庫）、『あの胸が岬のように遠かった』（新潮社）、『生命の内と外』（新潮選書）、『知の体力』（新潮新書）、『象徴のうた』（文藝春秋）など多数。



吉田 翔 氏

長崎みなとメディカルセンター、
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科専門医、元デフ
リンピックバレーボール日本代表

1984年6月16日生まれ（出身：佐賀市）。先天性両耳性難聴。佐賀県ろう学校幼稚部1年間通級し、普通幼稚園へ入園。普通小中学校（循誘小学校・城東中学校）へ入学。公立佐賀西高校進学。大学受験を1浪し、九州大学医学部保健学科検査技術科学専攻入学。卒業後2浪して佐賀大学医学部医学科入学。

その後、国立病院機構佐賀病院2年間研修医を経て、長崎大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科修練医、長崎みなとメディカルセンター、佐世保総合医療センター、現在長崎みなとメディカルセンター所属。

2017年トルコサムスンで開催されたデフリンピック（4年に1度世界規模で行われる聴覚障害者のための総合スポーツ大会）のバレーボール日本代表として出場。2022年に第22回ありのまま自立大賞受賞。同年、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科専門医取得。